

交 付 運 用 報 告 書

2022年9月30日に終了する計算期間

一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンド
(The Consumer Discretionary Select Sector SPDR® Fund)

外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面
(交付運用報告書)

投資信託および投資法人に関する法律第 59 条において準用する同法第 14 条第 4 項の規定により外国投資信託に関する投資信託財産運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面(交付運用報告書)を提出します。この報告書の記載事項は、事実に相違ありません。

免責事項

この運用報告書の日本語版はセレクト・セクター SPDR®トラストの2022年9月30日付 Annual Report の記載事項の翻訳に基づいており、日本における投資家の参照用に作成されたものです。投資家は、英語版および日本語版との間に齟齬が生じた場合、英語版が優先されることにご留意下さい。

(注) 本書において、米ドルの円貨換算は、2023年4月11日現在の株式会社三菱UFJ銀行の対顧客直物電信売買相場仲値(1米ドル=133.48円)による。また、本書において文中および表中の数字は四捨五入された数値として表示されている場合があり、したがって合計として表示された数字はかかる数値の総和と必ずしも一致するとは限らない。

なお、米ドルの円貨換算は、原文には含まれておらず、監査報告その他本書面上の報告の対象たる財務諸表を構成するものではない。

交付運用報告書は、運用報告書に記載すべき事項のうち重要なものを記載した書面です。その他の内容については、運用報告書(全体版)に記載しております。

運用報告書(全体版)は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

パフォーマンスの概要に対する注記(未監査)

純資産価額(以下「NAV」という。)による本ファンドのトータル・リターン、市場価格に基づくトータル・リターンおよびそのベンチマーク・インデックスについてパフォーマンスを示す表は、比較目的のためだけに記載されており、表示された期間を示している。本ファンドの受益権1口当たりのNAVは、本ファンドの受益権1口の価額であり、資産総額から負債総額を控除した後の額を発行済みの受益権数で除して計算される。NAV リターンは、本ファンドのNAVを基準とし、市場リターンは、本ファンドの受益権1口当たり市場価格を基準とする。市場リターンの計算に使われる市場価格は、本ファンドの受益権が上場されている取引所における本ファンドのNAVの計算時の買い呼び値の最高額と売り呼び値の最低額の間値を用いて決定される。NAV および市場リターンは、配当とキャピタルゲインの分配金が、NAVにより本ファンドに再投資されていることを前提としている。市場リターンには、流通市場での取引について支払われる売買委託手数料は含まれていない。売買委託手数料を含めたとしたら、市場リターンはこれより低くなるものと思われる。

インデックスは、特定の金融市場またはセクターについての統計的測定基準である。インデックスは、実際には証券ポートフォリオを有していないため、手数料または費用の控除額は反映されない。これに対して、本ファンドのパフォーマンスは、こうした控除額のマイナスの影響を受ける。本インデックスのリターンは、収益、値上がり益および損失の全ての項目と、配当およびその他の利益の再投資を反映している。

一般消費財セレクト・セクター指数は、S&P 500 指数の一般消費財セクターの効果的な説明を行うことを追求している。当該指数には、以下の産業(小売り(専門、複合、インターネット販売・カタログ販売)、ホテル・レストラン・レジャー、繊維・アパレル・贅沢品、家庭用耐久財、自動車、自動車部品、流通業、レジャー用品および各種消費者サービス)の会社が含まれる。

S&P 500 指数は25の業界にわたり、いずれも国内の証券取引所に上場されている500銘柄で構成されている。

一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンド
(The Consumer Discretionary Select Sector SPDR® Fund)
ファンドのパフォーマンスに関する経営陣による考察(未監査)

一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンド(The Consumer Discretionary Select Sector SPDR® Fund) (以下「本ファンド」という。)は、費用の控除前の段階で、原則として、一般消費財セレクト・セクター指数(Consumer Discretionary Select Sector Index)を構成する企業の公開している持分証券の価額およびイーロード・パフォーマンスに一致した投資結果を提供することを追求している。本ファンドのベンチマークは一般消費財セレクト・セクター指数(Consumer Discretionary Select Sector Index) (以下「本インデックス」という。)である。

2022年9月30日に終了する12ヶ月間(以下「報告期間」という。)について、本ファンドのトータル・リターンは、-20.06%であり、本インデックスのトータル・リターンは、-20.01%であった。本ファンドと本インデックスのリターンは、配当およびその他の利益の再投資を反映している。本ファンドのパフォーマンスは、売買委託手数料および投資顧問費用を含め、本ファンドの運用費用を反映している。本インデックスは運用されておらず、本インデックスのリターンは、リターンにマイナスの影響を及ぼす、いかなる種類の手数料および費用も反映していない。現金、証券の配分ミス、取引費用および複利(指数関数的成長のアウトパフォーマンスまたはアンダーパフォーマンス)も本ファンドのパフォーマンスと本インデックスのパフォーマンスに差が生じる一因となった。

本ファンドは、2021年の最終四半期に、報告期間をプラスのリターンをもって開始した。米国での消費者からの信頼感は12月に改善し、休暇シーズン中の年末の売上を支えた。信頼感の上昇からすれば、持続的なインフレにもかかわらず経済成長の勢いが2022年も続くことを示唆していた。

報告期間の最終3四半期中、特にサプライ・チェーン問題の警告後、Eコマースの巨大企業が休暇期間中ほぼ2倍の利益を出して投資家を驚かせ、2月にAmazonの株式が高騰した。その直後、Amazonは、100億ドル(1,334,800,000,000円)の株式再購入計画とともに20対1の株式分割が2022年6月に予定されていることを発表した。旅行レジャー団体では、新型コロナウイルス感染症のパンデミックにより生じた大きな暴落の後、4月に収益性が若干回復し始めた。自動車会社の利益の見通しも若干改善し始めた。

残念ながら、本ファンドの第2位の重要な銘柄であるTeslaのネガティブなニュースの方がプラスのモーメンタムよりも影響があり、2022年第2四半期には、全体的な本ファンドのパフォーマンスを25%超低下させた。Teslaは、インフレおよび不景気の可能性に対する懸念により、数ヶ月間困難な状況にあった。また、北京におけるゼロコロナのロックダウン

措置が、Tesla の継続的なサプライ・チェーンの問題および原材料費の急騰に重くのしかかった。CEO の Elon Musk による Twitter の株式公開買付も、この潜在的な買収に向けて支払いを行うために持株を売却するという懸念に拍車をかけた。最後に、本ファンドは、ディスカウントの雑貨店チェーンが予想よりもよい利益を示した後、Dollar Tree および Dollar General といった銘柄が急騰したため、報告期間の終了に向け若干のプラスの上昇を得ることができた。

本ファンドは、報告期間中において、デリバティブには投資しなかった。

個々の証券のレベルでは、報告期間中、本ファンドのパフォーマンスに最も貢献したのは、Dollar General Corp.、O'Reilly Automotive および Autozone, Inc.であった。報告期間中、本ファンドのパフォーマンスに最もマイナスに寄与したのは、Nike Inc. Class B、Tesla および Amazon であった。

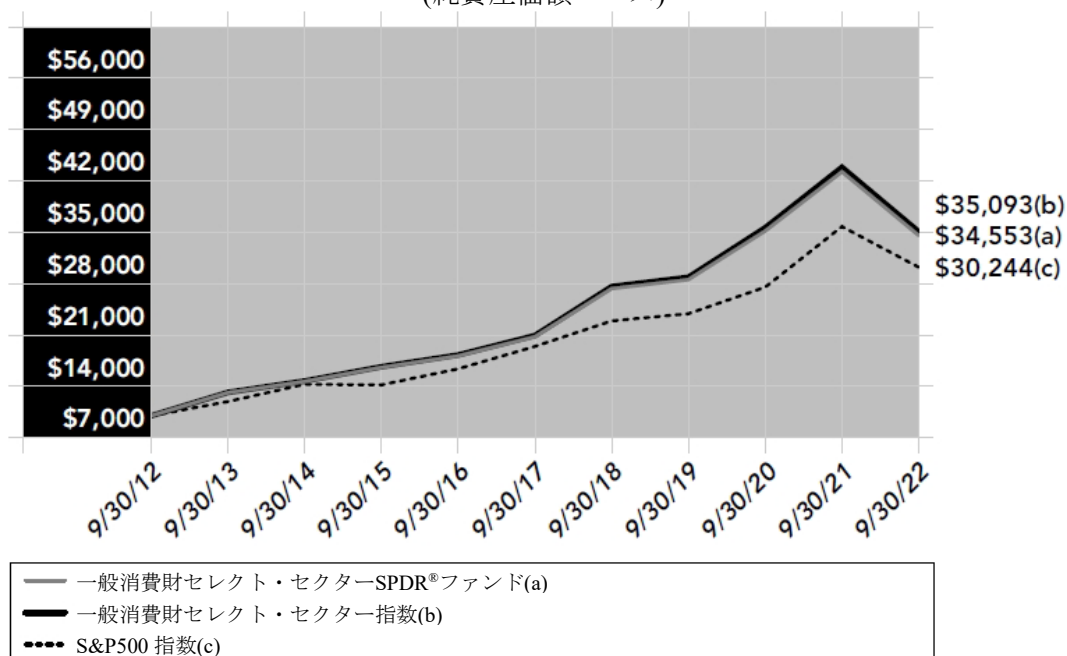
上記の見解は、報告期間のみを通じた本ファンドのポートフォリオ・マネージャーの見解を反映したもので、必ずしもアドバイザーの見解を全て反映しているものではない。この見解は、市場その他の状況により常に変更されることがあり、アドバイザーは、この見解を最新のものに更新する責任を負わない。この見解に投資助言として依拠することはできない。ファンドの投資判断は多くの要素に基づいているため、この見解をファンドのために取引を行う意思を示すものとして、依拠することはできない。

一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンド
パフォーマンスの概要(未監査)

2022年9月30日現在のパフォーマンス

	累積トータル・リターン				平均年間トータル・リターン			
	純資産価額	市場価格	一般消費財セレクト・セクター指数	S&P500指数	純資産価額	市場価格	一般消費財セレクト・セクター指数	S&P500指数
1年	-20.06%	-20.05%	-20.01%	-15.47%	-20.06%	-20.05%	-20.01%	-15.47%
5年	66.51%	66.60%	67.59%	55.55%	10.74%	10.75%	10.88%	9.24%
10年	245.53%	245.63%	250.93%	202.44%	13.20%	13.20%	13.38%	11.70%

投資額 10,000 ドルの価値の変化の比較
(純資産価額ベース)



折れ線グラフは、累積トータル・リターンに基づく。

直近の目論見書の手数料および費用の表に記載されている一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンドの費用総額の割合は、0.10%である。2022年9月30日に終了する会計期間に関する費用総額の割合については、財務ハイライトをご参照頂きたい。

記載されているパフォーマンスは、過去のパフォーマンスを示すものであり、将来の結果を保証するものではない。投資リターンと元本価値は変動するものであり、受益権を売却した際に、利益を得ることも、損失が生じることもある。現在のパフォーマンスが、記載されたものを上回ることも、下回ることもある。直近の月末のパフォーマンスについては、www.ssga.com をご覧頂きたい。リターンは、受益者が本ファンドの分配金または本ファンドの受益権の償還もしくは売却に関して支払う租税の控除額は反映していない。詳

細については「パフォーマンスの概要に対する注記」(1 頁)をご参照頂きたい。

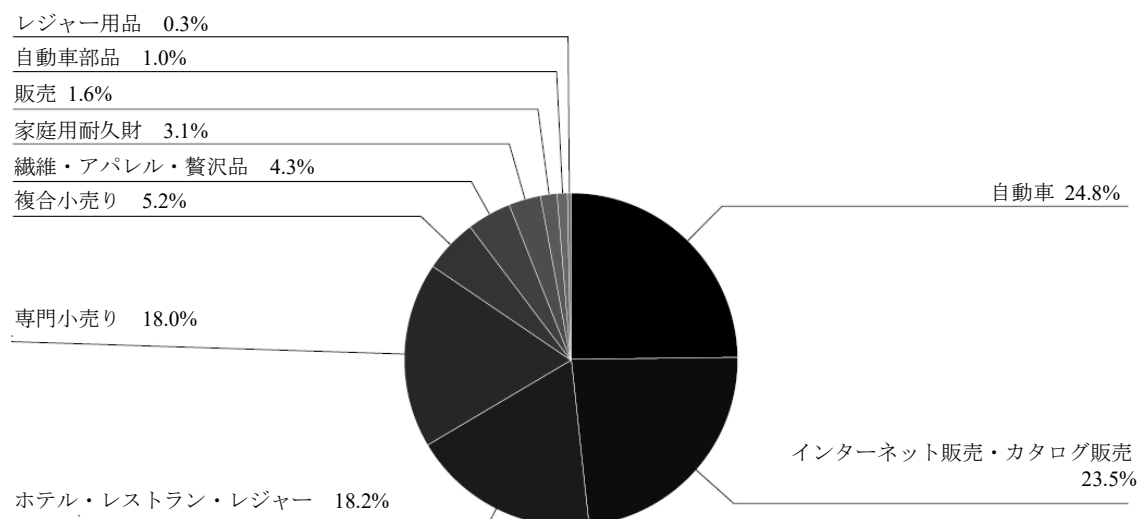
一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンド
ポートフォリオ統計(未監査)

2022年9月30日現在の保有額上位5位

銘柄	市場価格	純資産に対する百分比(%)
Amazon.com, Inc.	3,154,805,303	22.4%
Tesla, Inc.	3,062,314,964	21.7
Home Depot, Inc.	670,102,078	4.7
McDonald's Corp.	647,235,622	4.6
Lowe's Cos., Inc.	574,151,322	4.1
合計	8,108,609,289	57.5%

(保有額の上位5位は変わる可能性があり、本ファンドが特定の会社に投資し続けるという保証はない。)

2022年9月30日現在の産業別内訳*



* 本ファンドの産業別内訳は、普通株式合計に対する百分比として表示されており、時間の経過とともに変化する可能性がある。

セレクト・セクターSPDR®トラスト

財務ハイライト

各期間中の1口当たりの発行済受益権に関する主要なデータ

	一般消費財セレクト・セクターSPDR®ファンド				
	2022年9月 30日終了年 度	2021年9月 30日終了年 度	2020年9月 30日終了年 度	2019年9月 30日終了年 度(a)	2018年9月 30日終了年 度(a)
期首純資産価額	\$179.54	\$146.99	\$120.69	\$117.19	\$90.09
投資活動による利益(損失) :					
純投資利益(損失) (b)	1.23	1.09	1.46	1.58	1.49
実現および未実現の純利益(損失) (c)	(37.06)	32.54	26.34	3.51	26.81
投資活動による合計	(35.83)	33.63	27.80	5.09	28.30
純平準化貸記額および借記額(b)	(0.01)	0.01	(0.06)	(0.02)	0.09
受益者への分配金原資の内訳 :					
純投資利益	(1.22)	(1.09)	(1.44)	(1.57)	(1.29)
期末純資産価額	\$142.48	\$179.54	\$146.99	\$120.69	\$117.19
トータル・リターン(d)	(20.06)%	22.93%	23.25%	4.45%	31.63%
比率および補足データ :					
期末純資産(単位 : 1,000)	\$14,098,639	\$19,633,737	\$15,809,198	\$13,928,314	\$16,218,942
平均純資産に対する比率 :					
費用合計	0.10%	0.11%	0.13%	0.13%	0.13%
純投資利益(損失)	0.70%	0.65%	1.17%	1.40%	1.43%
ポートフォリオの回転率(e)	22%	23%	11%	6%	23%

- (a) 本ファンドは、2020年9月30日に終了した年度から、アーンスト・アンド・ヤング・エルエルピーが監査を行った。過年度は別の独立登録公認会計事務所が監査を行った。
- (b) 受益権1口当たりの数字は発行済平均受益権数を用いて計算されており、当年度の受益権1口当たりのデータをより適切に示している。
- (c) 1口当たりの発行済受益権について本項目に示された額は、本ファンドの市場価格の変動に関連して、本ファンドの受益権の売却および買戻しの時期により、当会計期間の有価証券の損益総額の変動と一致していないことがある。
- (d) トータル・リターンは、各報告期間の初日に受益権が純資産価額で購入され、末日に純資産価額で売却されたという前提で計算されている。この計算の目的上、分配金は、各分配金の各支払日に受益権1口当たり純資産価額で再投資されることを前提としている。1年に満たない期間のトータル・リターンは、年率換算されていない。売買委託手数料はこの計算には含まれていない。
- (e) ポートフォリオの回転率には、セレクト・セクターSPDR®受益権の現物による設定または償還の手続きにおいて引き渡されたまたは引き渡した有価証券は含まれていない。

関係会社への報酬および関係会社との取引

投資顧問およびアドミニストレーション報酬

本トラストは、本ファンドのために、SSGA FM と投資顧問契約を締結している。本ファンドに対するアドバイザー・サービスとして、本ファンドは日々発生する月々の報酬をアドバイザーに支払う。投資顧問報酬は、本トラストの日次の平均純資産額に基づき計算され、各セレクト・セクターSPDR[®]ファンドに対して本ファンドの関連する純資産額に比例して割り当てられる。投資顧問報酬は次のようにスライド方式で計算されるようになった。純資産額が、(i)0～125 億ドル(0 円～1,668,500,000,000 円)の範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の 0.05%、(ii)125 億ドル(1,668,500,000,000 円)超～300 億ドル(4,004,400,000,000 円)までの範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の 0.04%、(iii)300 億ドル(4,004,400,000,000 円)超～500 億ドル(6,674,000,000,000 円)までの範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の 0.035%、(iv)500 億ドル(6,674,000,000,000 円)超～1,000 億ドル(13,348,000,000,000 円)までの範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の 0.03%、(v)1,000 億ドル(13,348,000,000,000 円)超～1,500 億ドル(20,022,000,000,000 円)までの範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の 0.0285%、(vi)1,500 億ドル(20,022,000,000,000 円)超～2,000 億ドル(26,696,000,000,000 円)までの範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の 0.0271%、(vii)2,000 億ドル(26,696,000,000,000 円)を超える部分については、日次の平均純資産額の 0.0256%。アドバイザーは随時、報酬の全部または一部を放棄することができる。

アドバイザーは 2022 年 1 月 31 日までその投資顧問報酬の一部を放棄し、費用の一部を償還することを契約により合意しており、そのためコミュニケーション・サービス・セレクト・セクターSPDR[®]ファンドの年間本ファンド運営費用は、該当する本ファンドの日次の平均純資産(経常外アカウント手数料および費用を除く。)の 0.1345% 以下に制限された。この報酬の放棄および/または償還は、放棄または償還した金額をアドバイザーが取り戻すことは規定していない。2022 年 9 月 30 日に終了した年度においては、アドバイザーはコミュニケーション・サービス・セレクト・セクターSPDR[®]ファンドの投資顧問報酬の放棄または費用の償還を行っていない。この報酬の放棄および/または償還は、2022 年 1 月 31 日に失効した。

また、本トラストは SSGA FM との間で、SSGA FM が本ファンドのアドミニストレーターとして従事するためのアドミニストレーター契約を締結した。本ファンドに対するアドミニストレーション・サービスとして、本ファンドは日次の平均純資産額に対し 0.0006% で日々発生する月々の報酬を SSGA FM に支払う。

均一手数料

アドバイザーの関係会社であるステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(State Street Bank and Trust Company) (以下「ステート・ストリート」という。)が本トラストの本ファンドのカストディアン、サブアドミニストレーターおよび名義書換代理人を務めている。本ファンドは、ステート・ストリートに対し本ファンドに提供するカストディー、サブアドミニストレーションおよび名義書換代理人サービスの対価として、「均一」手数料を支払う。均一手数料は、本トラストの日次の平均純資産額に基づき計算され、各セレクト・セクターSPDR®ファンドに対して、本ファンドの関連する純資産額に比例して割り当てられる。2018年1月1日より、均一手数料体系が変更され、次のように計算される。純資産額が、(i)0～500億ドル(0円～6,674,000,000,000円)の範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の0.015%、(ii)500億ドル(6,674,000,000,000円)超～750億ドル(10,011,000,000,000円)の範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の0.0125%、(iii)750億ドル(10,011,000,000,000円)超～1,000億ドル(13,348,000,000,000円)の範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の0.01%、(iv)1,000億ドル(13,348,000,000,000円)超～4,000億ドル(53,392,000,000,000円)の範囲については、本トラストの日次の平均純資産額の0.004%、(v)4,000億ドル(53,392,000,000,000円)を超える部分については、本トラストの日次の平均純資産額の0.0025%。

ステート・ストリートは、ステート・ストリート・コーポレーション(State Street Corporation)の完全子会社である。

関係会社とその他の取引—証券貸付

ステート・ストリートは本ファンドの関係会社であり、2017年7月10日付の変更および書換済み証券貸付授權契約(その後の変更を含む。)に基づき、本ファンドの証券貸付代理人も務めている。

2022年1月1日を効力発生日として、ステート・ストリートが現金担保または(借入人に支払われる割戻しの控除後の)手数料収入の投資により回収した純手取金は、次のとおり支払われる。暦年初来の純手取金が参加する関係ファンド全てに関して特定の最低基準を下回る場合には、本ファンドは、純手取金の85%を保持し、かかる純手取金の15%がステート・ストリートに支払われる。暦年初来の純手取金が特定の最低基準を上回る日後の営業日から、本ファンドは、純手取金の90%を保持し、かかる純手取金の10%がステート・ストリートに支払われる。2022年1月1日より前は、純手取金

は、85%が本ファンド、15%がステート・ストリートに支払われていた。

さらに、貸付活動による現金担保は、SSGA FM が投資顧問を務める、関係を有するファンドであるステート・ストリート・ナビゲーター・セキュリティーズ・レンディング・ポートフォリオ II(State Street Navigator Securities Lending Portfolio II)に投資される。証券貸付に関する追加の情報については注記 10 を参照。

関係会社とのその他の取引

本ファンドは、関係会社に投資することがあり、これには、ステート・ストリート・コーポレーション(State Street Corporation)、関係ファンド、または、本ファンドが当該法人の議決権付証券もしくは発行済株式の 5%超を所有している結果として関係会社とみなされる法人により発行された証券が含まれる。2022 年 9 月 30 日終了年度中におけるこれらの取引に関連する金額は、本ファンドの投資一覧で開示されている。

カストディアンに対する債務

特定の状況では、費用の支払い、資本取引、証券の取引、投資活動またはデリバティブ取引のために、本ファンドがカストディアンとの間で当座借越しを有することがある。カストディアンに対する債務(もしあれば)の金額は、本ファンドの関係会社であるカストディアンとしてのステート・ストリートの当座借越金に反映する。

本報告書に含まれる情報は、本トラストの受益権保有者への情報提供を目的としている。**本報告書は、本トラストに関する重要な情報を含む本トラストの最新の目論見書が事前にまたは同時に提供されていない限り、投資を検討している人に配布することは認められていない。**最新の目論見書は1-866-SECTOR-ETF(1-866-732-8673)に電話することで販売会社であるALPSポートフォリオ・ソリューションズ・ディストリビューター・インクから入手することができる。投資を行う前に目論見書を慎重にお読み頂きたい。